

事例 No.	87	人口規模	30万人以上	地域ブロック	関東	事業タイプ	仕組みづくり	事業主体	地方公共団体
事業名	子育てすくすくネット事業								
実施地方公共団体名	大田区(東京都)								
特徴・ポイント	地域の人たちに子育てボランティアとして「すくすくネット員」として登録してもらう。ネット員は自宅に子育てすくすくネットのステッカーを貼り、また、児童館ごとに創ったオリジナルデザインの館バッチを着用し地域に活動をPR。								
事業のねらいと内容	<p>【ねらい】 子育てを地域で担う連帯感と、そのための活動を広げていく。</p> <p>【内容】 各児童館を拠点として、ネット員同士で地域情報やアイデアを出し合い、児童館での子ども応援行事やイベントの開催、見守りなどの活動を行う。</p>								
導入・実施の背景・経緯 (事業の必要性)	区内の各地域に配置されていて、地域と密着している各児童館を地域の子育て支援の拠点としてさらに活用していくことが、子育て家庭を身近で支え、子どもの健全な成長に有効だと認識しているため。								
事業の効果	自治会、町会など、既存の地域活動団体だけでなく、児童館の利用経験者や子育て経験者など多様な人材のノウハウを引き出し、活用することができる。				実施にあたってのネックをどのように解決したか				
事業のアピールをどのように行なったか	子育てすくすくネットステッカーやバッチにより、活動を目に見える形でPRしている。				・児童館によって、地域住民の関心や協力体制にかなりの差があったため、登録人数の確保を優先すると、主体性、自主性に欠ける場合がある 一律に登録目標人数等を設けず、各児童館が地域の実情に合わせて、人材の確保や活動の展開を行っていくことを重視することによってネットワークの実効性を担保していく。				
必要な協力先・実施主体とその確保策	<p>(必要な協力先)</p> <p>地域住民、事業者、活動団体等</p> <p>(確保策)</p> <p>区の広報や各児童館が発行する情報誌、ケーブルTV等</p>								
概算事業費 (千円/年度) 平成18年度予算	事務費程度				問い合わせ先		所属部署: 子育て支援課 TEL: 03 - 5744 - 1272 FAX: 03 - 5744 - 1525		